



5月 ようちえんだより

恵泉幼稚園

聖書の1ページ目には何が書いてあるかご存知ですか?「初めに、神は天地を創造された…神は言われた。『光あれ。』こうして、光があった。」と創世記1章1節にあります。宇宙の解明が探査機によってすすめられ、どんなにAIの技術が発達しても、神さまの御言葉を伝えるのが私たちキリスト教保育の園の最大の特徴です。子どもたちに、「この地球を神さまが創ってくださったならば大事にしないとね」、「いつどこでも、この神さまが見守ってくださるから大丈夫」などと語りかければ、祈りの中で「アーメン」(真実、本当にそうですの意味)とかえってくる。幼心にこの世界観を養い祈る子になって欲しいと願ってやみません。

牧師 和田憲明

今月のさんびか

おかあさんだいすき

詞 福本 泉
曲 阿部 忍

お か あ さ ん だ い す き お か あ さ ん だ い す き

か り さ ま あ り が と う お か あ さ ん を く だ さ っ て



いっしょにわらべうた

子どもと向かいあい、両手をもってふってやる遊びです。立ってするのがふつうですが、座ったままでも、子どもが立って、大人はたてひざですることもできます。

36 このここのこ

こ の こ、 ど こ の こ、 か っ ち ん こ



❖このここのこ

一般に、子どもの両手を持ってふるとき、大人は子どもの手をぶらん、ぶらんと波打たせ、ふりまわしがちです。

そうするとテンポが早くなり、うたい方も乱暴になります。

子どもの鼓動も、まだ、きわめてゆっくりなものです。子どもの手をもってふるときも、やさしく、ゆったりと、子どもが本当に歌にききいることができるようにうたい、遊ぶことが大切です。

